



賛美と勝利

One for Israel

2021/10/18 恵比寿マンデー

ハバクク書3:18～19

"しかし、私は主にあって喜び躍り、わが救いの神にあって楽しもう。私の主、神は、私の力。
私の足を雌鹿のようにし、私に高いところを歩ませる。

指揮者のために。弦楽器に合わせて"

"これを琴に合わせ、聖歌隊の指揮者によって歌わせる。(口語訳)

「指揮者」ということばに注目。ヘブル語でメナツェアハ。

語源は 永遠と勝利。 意味:輝く、明るい、永久の、有名な導く。

「指揮者」は「導く」、音楽を導く者の意味。



ダビデからハバククへ

+詩篇 18篇 敵から神が 救出して下さるとのダビデの神への信頼の歌

+サムエル記第二 22章 敵の手 特にサウルの手から救い出された日にダビデが主に歌った歌

「主は私の足を雌鹿のようにし、高い所に立たせて下さいます。」詩篇 18:13 、サムエル第二 22:34 、ハバクク 3:19

- ダビデもハバククも 困難な状況にあっても、神を賛美することが できる。そのような信頼を神に対して持つことの重要性を理解していた。

+ダビデ: 神が自分の為に戦い、勝利して下さると確信し 宣言して、「指揮者のために。」で詩篇を始めている。

+ハバクク: 同じ確信を持ち、詩篇を「指揮者のために。弦楽器に合わせて。」でハバクク書を終えている。暗闇の中 歌われる賛美が最もパワフルであり、敵にとって 最も恐ろしい。



私たちが 賛美する時

"それなら、私たちはイエスを通して、賛美のいけにえ、御名をたたえる唇の果実を、絶えず神にささげようではありませんか。"
ヘブル人への手紙 13章15節

✦ 神がどのようなお方か に思いを巡らし、神への信頼が強められる。

✦ 心の中が 不安と恐れではなく、感謝の思いで 満たされるようになる。

✦ 「何故 私がこんな目に、、」という被害者意識や誘惑に対する最大の武器は、神への感謝の思いである。

✦ 信仰が強められ、神の助けを忍耐強く 待とうという思いが 深まる。目の前の偶像に頼るのではなく、慈しみ深い父なる神を見上げる。

神はご自分のために 賛美を求めておられるのではない。賛美の理由は、私たちの助けが どこから 来るのか？ 私たちがそこに 目を上げることが できるように なるため。

出陣の時 先頭を行く賛美者たち

歴代誌第二 20:20-22 南王国ユダに向かって敵が攻めて来た時の王ヨシャファテ

”こうして、彼らは翌朝早く、テコアの荒野へ出陣した。出陣の時、ヨシャファテは立ち上がって言った。「ユダおよびエルサレムの住民よ、私の言うことを聞け。あなた方の神、主を信じなさい。そうすれば、あなた方は堅く立つことができる。主の預言者たちを信じ、勝利を得よ。」彼は民と相談し、主に向かって歌う者たちと、聖なる装いをして賛美する者たちとを任命した。彼らが武装した者の前に行き、こう言うためであった。「主に感謝せよ。その恵みは ところしえまで。」彼らが喜びと賛美の声をあげ始めると、主は伏兵を設けて、ユダに攻めて来たアンモン人、モアブ人、セイル山の人々を襲わせたので、彼らは打ち負かされた。”

+苦難の中にあって 出口が見えない時、ダビデやハバククのように神を賛美する者へ。

+暗闇の中にあっても 神が敵を打ち負かし、勝利へと導いて下さると神に信頼する者へ。

使徒の働き16:25 ピリピの牢獄で 真夜中 祈りつつ、神を賛美していたパウロとシラス。

Messianic Jewish Alliance of Israel ヘブル語での賛美

"すべての国々よ 主をほめたたえよ。すべての国民よ 主をほめ歌え。

主の恵みは 私たちに大きい。主のまことは とこしえまで。ハレルヤ" 詩篇 117篇1～2節

<https://youtu.be/DnJuxkl3VBI>

